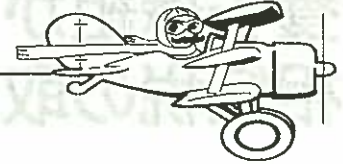


今回のテーマ

合理的な定期保険のご紹介



過去数回にわたり、現状の低成長下での生命保険（＝定期保険）の利用について紹介をしてきました。しかしながら多種多様に扱われる生命保険の中から実際に適した保険選択するのは難しいようです。そこで今回は具体的なA保険会社の定期保険の商品をご紹介します。

1. 定期保険（保険期間 5年）の内容

1. ご加入にあたっては、医師の診査は不要です。（満50歳までの方）
2. 保険金額は、1,000万円です。
3. 保険期間は5年間ですが、90歳までの自動更新が可能です。
（保険料は更新時の年齢で再計算されます）

2. 定期保険の特徴

定期保険はご加入後の内容見直し（契約内容変更）の自在性が高いのが特徴です。

下記の取扱の際には、いすれも無診査で変更できます。

つまりご加入後であれば、健康状態にかかわらず変更が可能です。

1. 保険期間の延長が可能です。（例：5年間 → 30年間、80歳などへの変更）
2. （保険期間延長後の）保険期間の短縮が可能です。（例：30年間 → 5年間など）
3. 新規契約への変更が可能です。（引受保険会社規定によります）

3. 月払保険料【例：保険金額1,000万円】のご紹介

（上記内容の場合）

満年齢	男性	女性
20歳	1,860	1,400
25歳	1,810	1,440
30歳	1,870	1,580
35歳	2,190	1,830
40歳	2,790	2,200
45歳	3,740	2,740
50歳	5,280	3,480



社会保障制度の薄い法人役員の方々、個人事業主の方々におかれましてはその責任に対する保障は必要不可欠です。現在ご加入の保障に上乗せを検討されてみては、いかがでしょうか？ また、従業員の方々に対する福利厚生制度としての利用はいかがでしょうか？ 安い保険料で、最低限の保障をカバーすることを、ぜひ、検討してみてください。

今回は定期保険の具体例を取り上げてみました。実際にご自身のケースに置き換えて考えてみるとよいでしょう。具体的なご相談に応じますので、お気軽にお声をかけてみてください。



担当：渋谷